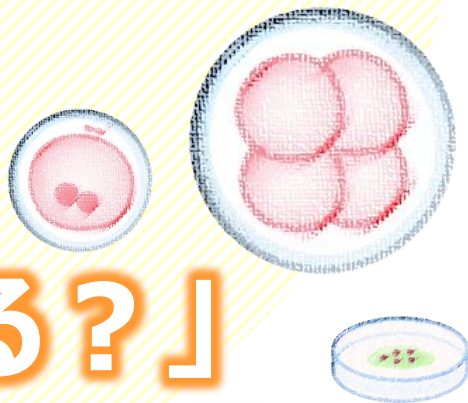


市民ワークショップ

考えよう再生医療

「iPS細胞で

イノチをつくれる？」



とき

11月3日 祝 10:00~14:30

場所

蒲郡商工会議所

202会議室(蒲郡市港町18-23)

対象

一般の方(学生は高校1年生以上)

参加費

無料(昼食代は各自ご負担ください)

定員

25人(応募多数の場合は、抽選にて決定します)

※レクチャーの見学が可能です。(30人まで)
ご希望の方はお問い合わせください。

プログラム

レクチャー

京都大学大学院医学研究科

生体構造医学講座機能微細形態学 教授

斎藤 通紀 氏『精子・卵子を創る研究とは』

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター

生命倫理研究分野 准教授

神里 彩子 氏『研究をとりまく倫理的課題』

ワークショップ

■グループトーク①

『iPS細胞で作った精子と卵子の
受精について考えよう』

～休憩(昼食)～

■グループトーク②

『精子・卵子を使った研究の是非について考えよう』

お申し込みは裏面を
ご覧ください。
10/13(金)まで
10/20



蒲郡市ホームページ

夢の医療として期待される再生医療。
現在、iPS細胞から作られた精子や卵子
が様々な研究に利用されています。

その一方で、命の源となる細胞を研究
に利用することの是非が問われています。
この問題について、専門家の先生と一緒
に考えてみませんか？

専門家によるレクチャーがあるので、
再生医療に詳しくなくても大丈夫！
あなたの声をきかせてください。



再生医療市民ワークショップ 参加申込書

10月13日(金)までに、郵送・ファックスまたはホームページからお申し込みください。

10月20日

蒲郡市 企画政策課 宛

■ FAX 0533-66-1190

■ 住所 〒443-8601 蒲郡市旭町17番1号



蒲郡市ホームページ

ふりがな		年齢	歳 (学生の場合 _____ 年生)
氏名			
住所	〒		
メールアドレス			
電話番号	自宅 携帯		

事前アンケート (必ずご記入ください)

◆再生医療を身近に感じますか？	◆再生医療にどのくらい関心がありますか？	◆再生医療の実用化についてどう思っていますか？
<input type="checkbox"/> とても身近に感じる <input type="checkbox"/> 身近に感じる <input type="checkbox"/> あまり身近に感じない <input type="checkbox"/> 全く身近に感じない <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> 専門誌や研究機関の広報誌を読んだことがある <input type="checkbox"/> 再生医療関連のイベントに参加したことがある <input type="checkbox"/> ニュースがあつたら見るようにしている <input type="checkbox"/> あまり関心はない <input type="checkbox"/> わからない	<input type="checkbox"/> とても期待している <input type="checkbox"/> 必要な時には治療を受けたい <input type="checkbox"/> 早く実用化されてほしい <input type="checkbox"/> 慎重に進めていくべきだ <input type="checkbox"/> 不安な面が多い <input type="checkbox"/> わからないことが多い

◆このイベントに参加しようと思った理由は何ですか。	◆医療の研究に生殖細胞(精子や卵子の元)が利用されていることについて、どう思いますか。
<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

抽選結果は、平成29年10月23日(月)までに郵送でお知らせします。